
道庁南エリア研究会

<代表：NTT都市開発
北海道支店長 田畑 善基>



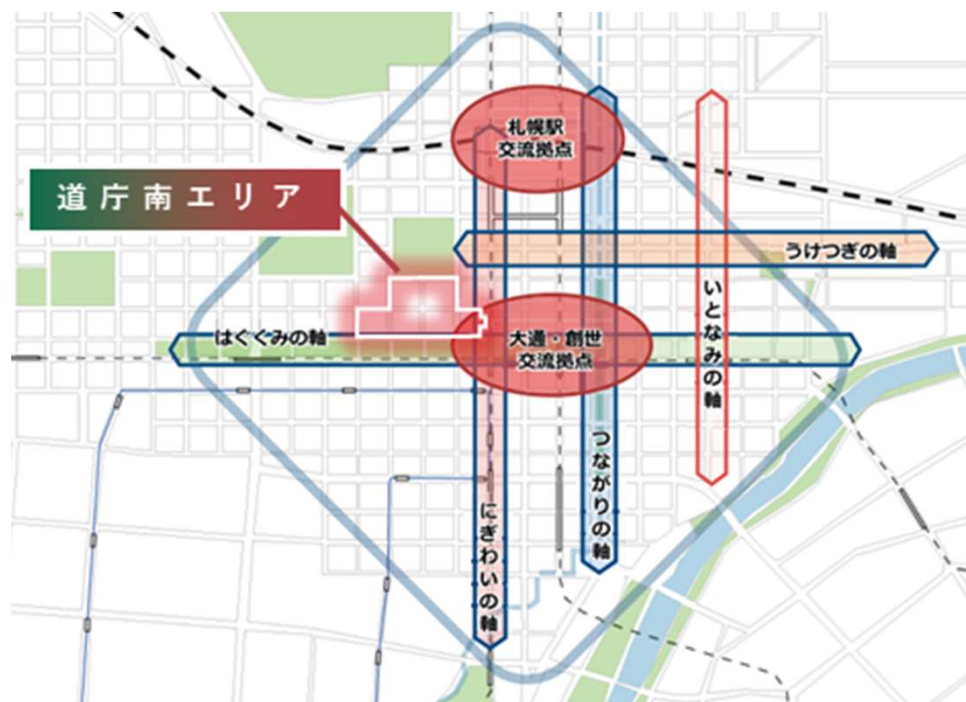
道庁南エリア研究会



道庁南エリアってどこ？

2

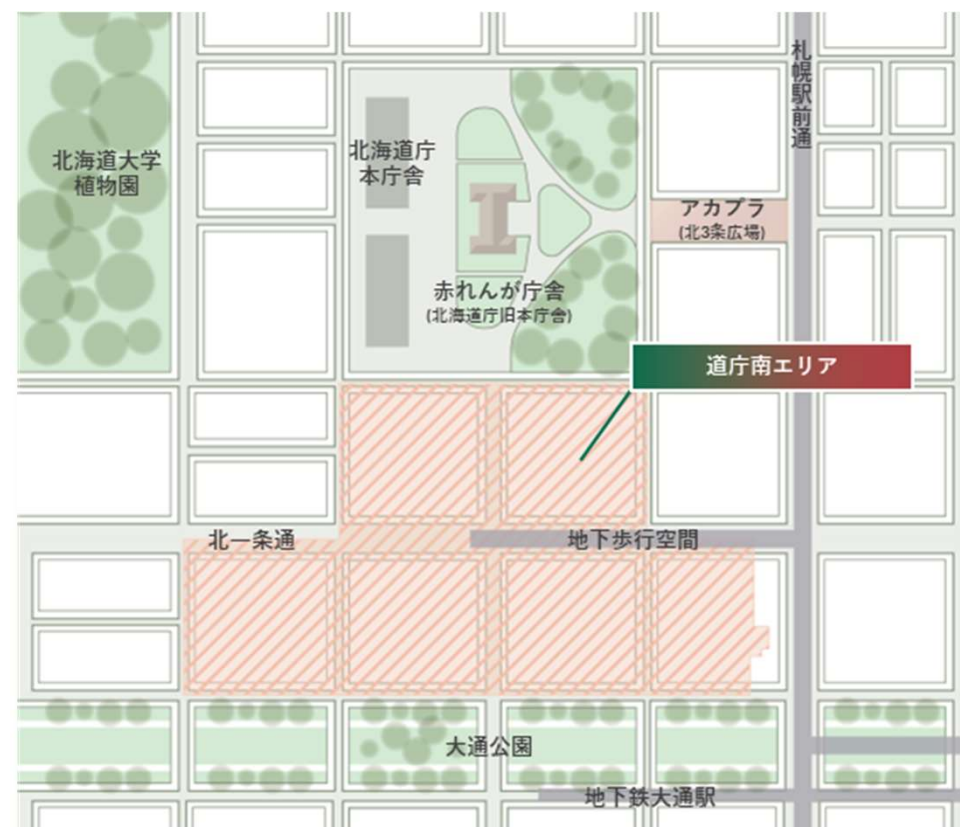
■広域視点で見た際の当エリアの位置



札幌都心の骨格軸・交流拠点の図に当エリアを加筆
(出典：第2次都心まちづくり計画)

■当エリアと隣接する周辺施設

- 観光拠点：アカプラ、赤れんが庁舎、大通公園に隣接



航空写真で見えてみると・・・

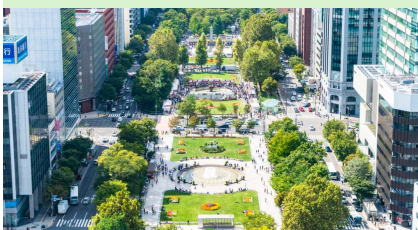
北海道庁旧本庁舎
(赤れんが庁舎)



旧北海道庁立図書館
(北菓楼札幌本館)



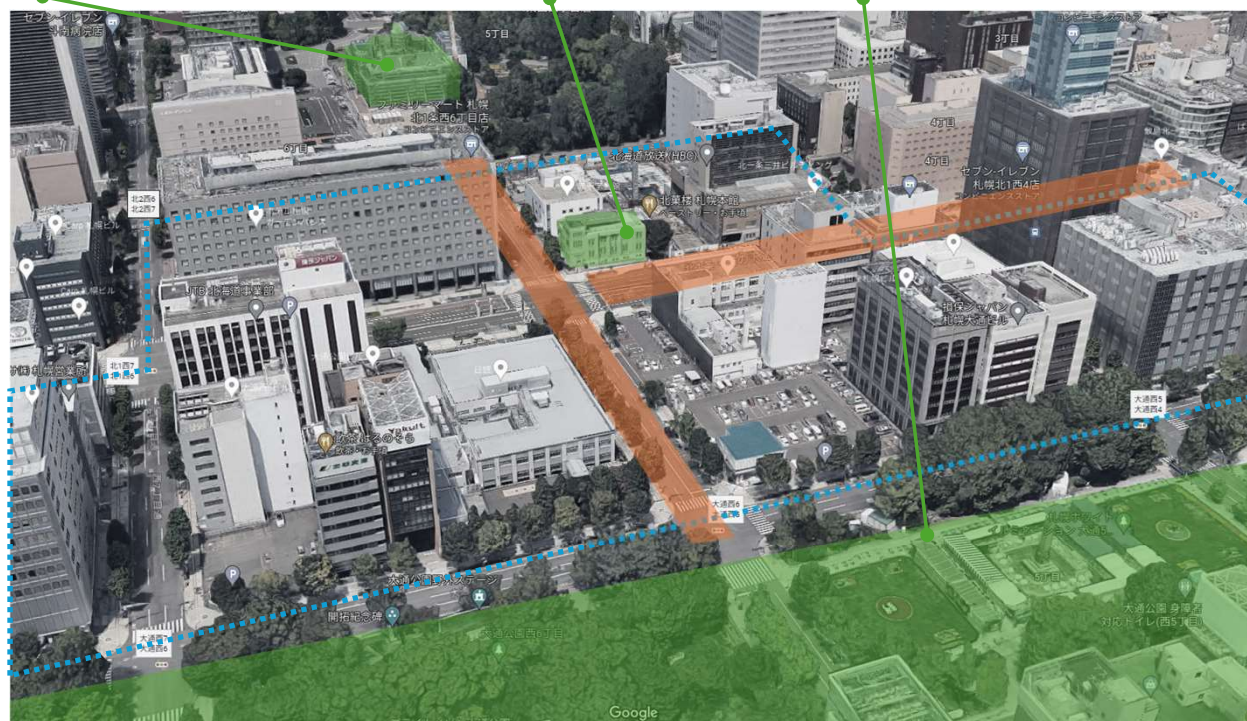
大通公園



北海道大学植物園



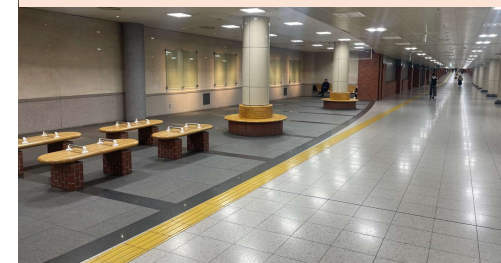
アカプラ



道庁南門通り (西6丁目線)
大通公園と道庁をつなぐ道路



北一条地下歩行空間
地下駐車場の連絡通路として整備



なぜ研究会を立ち上げたのか？

■課題意識

- 観光資源に隣接する恵まれた立地ながら、道庁南エリアを通過する人の流れが無い状態。
※右図：青の動線が主な観光動線

★ 人流形成のためには、
中間に位置する我々の
エリアが魅力的である必要

■研究会発足

- アカプラ～赤れんが庁舎～大通公園を結ぶ回遊動線の創出に貢献する取組みを進めることに地権者が賛同し、研究会設立。



研究会の仲間たち

5

■会員

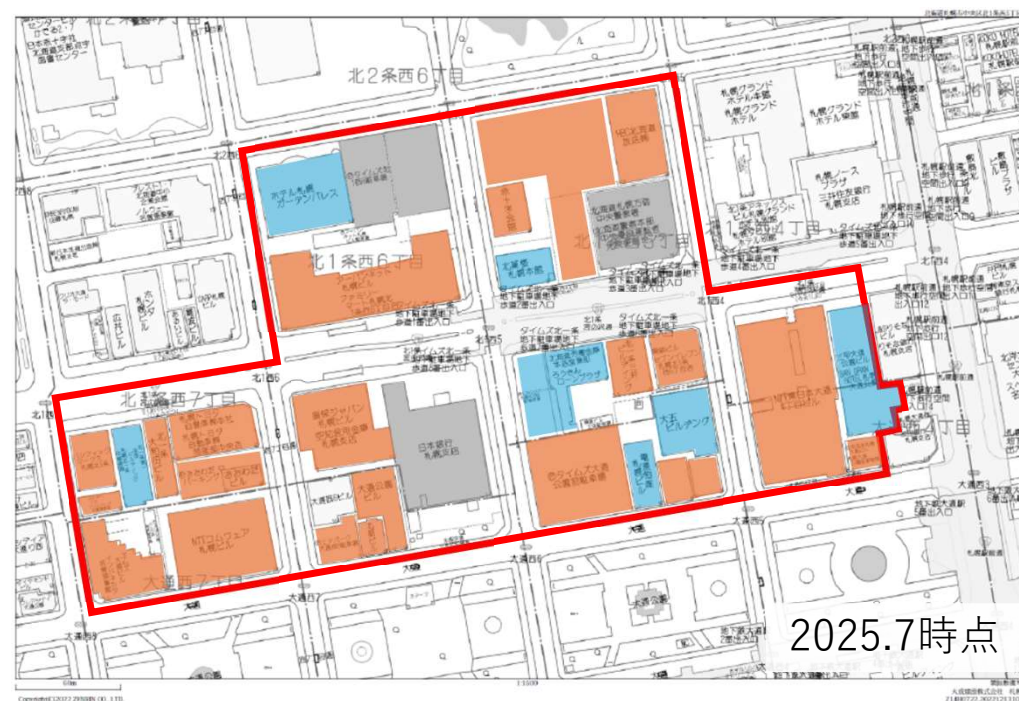
※2025.7時点、五十音順、◆事務局

- ・ 有限会社エー・イー・シー
- ・ NTTアーバンソリューションズ株式会社 ◆
- ・ NTT都市開発株式会社 ◆
- ・ 株式会社NTTドコモ 北海道支社
- ・ 株式会社大和田ビル
- ・ 株式会社サツヤ
- ・ 札幌市
- ・ 札幌トヨタ自動車株式会社
- ・ 住友成泉株式会社
- ・ セントラルリーシングシステム株式会社
- ・ 損害保険ジャパン株式会社 札幌支店法人第二支社
- ・ 大成建設株式会社 ◆
- ・ タキモトビル株式会社
- ・ 日本赤十字社
- ・ NTT東日本株式会社 北海道事業部
- ・ 北電興業株式会社
- ・ 北都交通株式会社
- ・ 北海道放送株式会社
- ・ 丸紅リートアドバイザーズ株式会社
- ・ 三井不動産株式会社 北海道支店
- ・ 森トラスト株式会社

計21団体

■加入状況

- ・ 研究会加入率77%（2025.7時点、面積計算、官公庁除く）
※研究会初回勉強会（2021.10）加入率40%
- ・ 未加入団体とも定期的に活動報告・意見交換を実施。

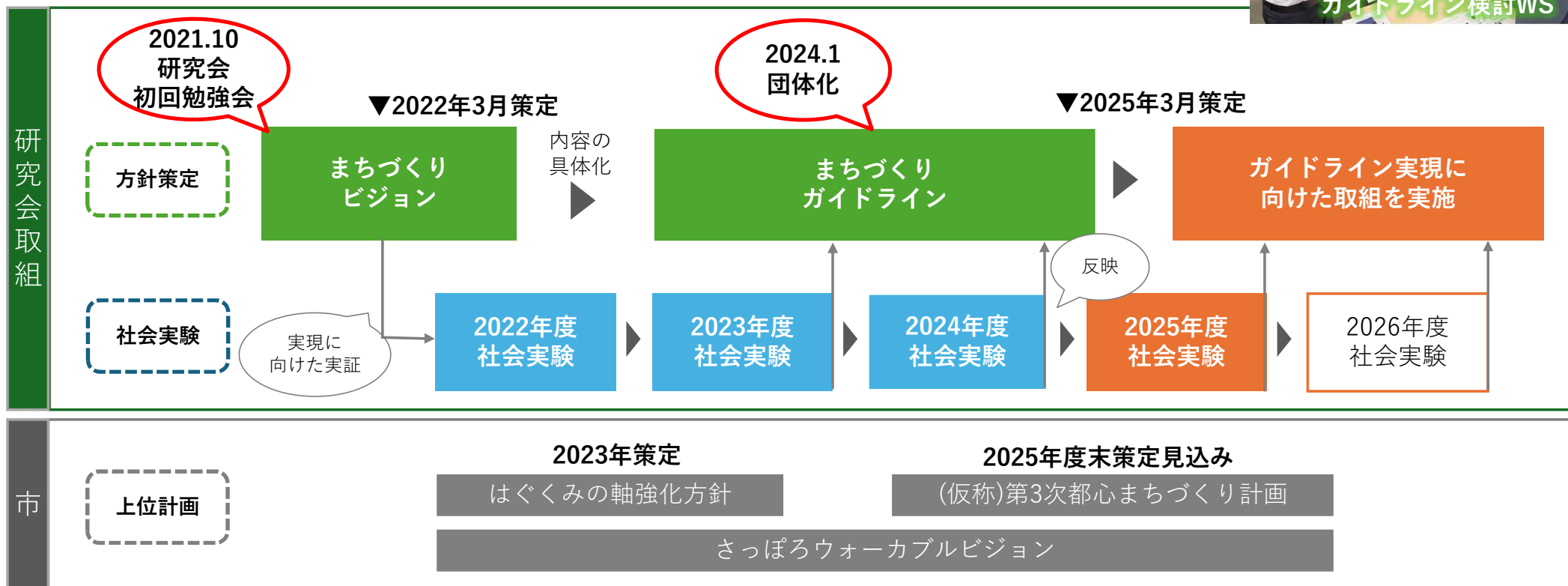


凡例：■加入済み、■未加入、■官公庁

どんな活動してきたの？

6

- ・ 会員が協力して、将来的に実現したい道庁南エリアの姿をとりまとめた【まちづくりビジョン】【まちづくりガイドライン】を策定。
- ・ ビジョン・ガイドラインの議論と併行して、**2022年より社会実験を3回実施**。
- ・ 札幌市が進める各種上位計画の内容もふまえつつ、研究会活動を推進。



まちづくりビジョン・まちづくりガイドラインの概要

7

まちづくり ビジョン

2022年3月策定

▶ 記載内容

- ・めざす将来像

VISION

GREEN & SMART

まちづくりの方針

i) Walkable District

歩きたくなる。
居心地の良さ＋刺激がある。

ii) Work & Life in the Green

みどりの中で過ごす。
札幌らしいワーク・
ライフスタイルを実現。

iii) Smart, Old & New

北海道の歴史を継承し、
成長を支える。
スタートアップが集まり・発信する。

具体化・明確化

まちづくり ガイドライン

2025年3月策定

▶ 記載内容

- ・ビジョン実現に向けた
戦略、進め方、
官民の役割分担等

12の戦略



3つの
リーディング
プロジェクト

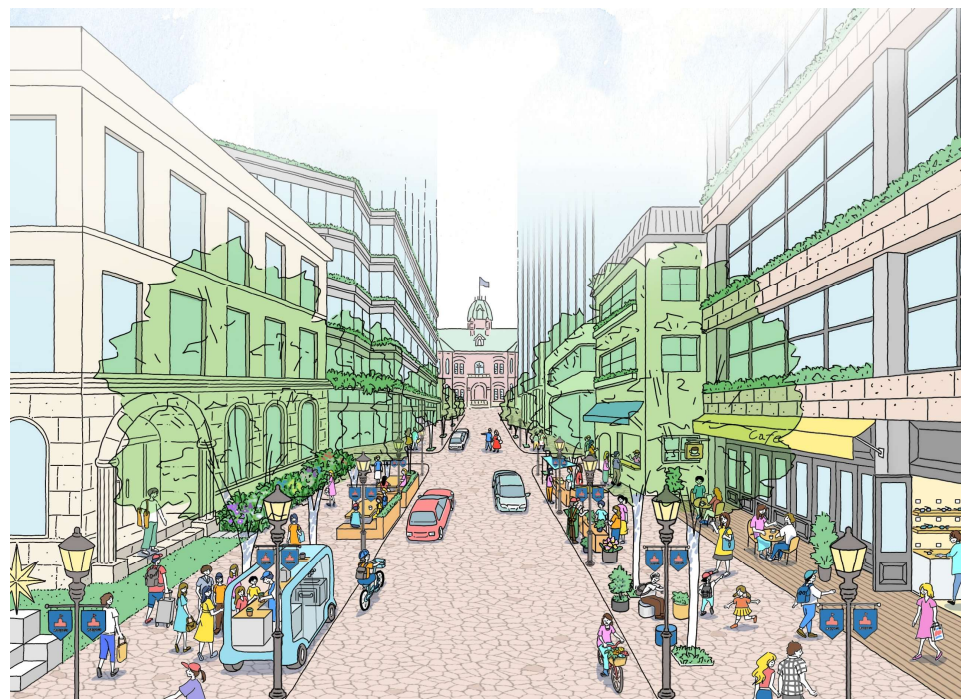
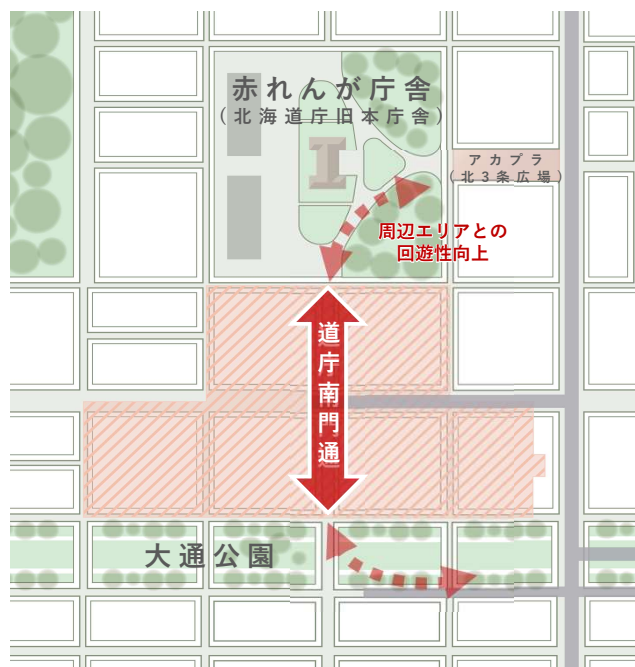
※法的な制限が及ぶものではなく、望ましい考え方を整理した紳士協定。

3つのリーディングプロジェクト

PROJECT 01

道庁南門通のシンボルストリート化

◆赤れんが庁舎と大通公園を結ぶ『道庁南門通』を、四季を通じて人々が集い、歩いて楽しい賑わいあるストリートとして整備することで、当エリアの象徴として成長させる。



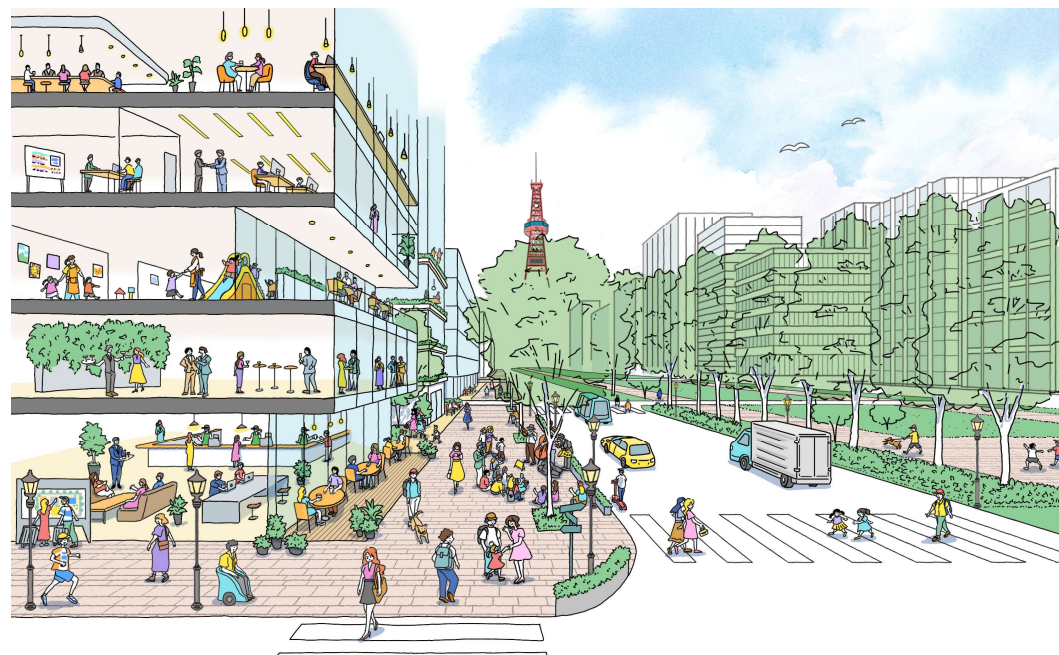
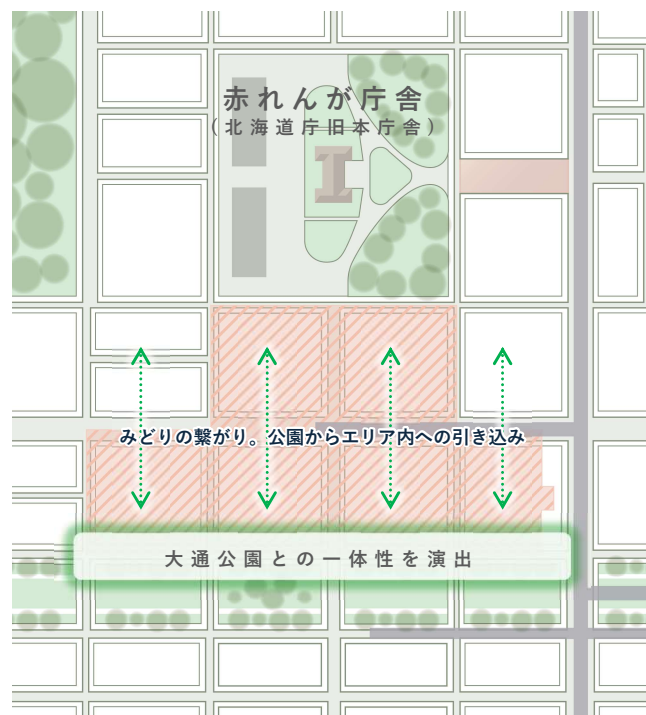
3つのリーディングプロジェクト

9

PROJECT 02

大通公園と呼応し、街に誘引するパークストリート形成

◆大通公園のみどり・市民生活・賑わいを感じることができる沿道を形成することで、公園・道路・建物が相互に作用し、魅力を高め合うストリートを形成する。



3つのリーディングプロジェクト

10

PROJECT 03

回遊性・誘引性を高める地下ネットワークの強化・充実

- ◆地下歩行空間を有効活用し、居心地の良さ・活気を生み出す。
- ◆また、既存の地下歩行空間・地下鉄コンコースを中心としたネットワーク拡充を図り、四季を通じたエリア内の歩きやすさ、札幌都心・公共交通機関などへのアクセスのしやすさを高める。

